

量子ビーム若手研究会/CMRC プロジェクト研究会  
超伝導体とその周辺物質に対する量子ビーム研究の新展開  
New development of quantum beam research on superconductors and related materials

平成 31 年 3 月 5 日(火)~6 日(水)  
東北大学 金属材料研究所 2 号館講堂

3 月 5 日(火)

13:30-13:35 はじめに 浅野駿 (東北大金研)

セッション 1 (T'構造銅酸化物と関連物質 1)

座長：石井賢司

13:35-14:00 足立匡 (上智大理工)

電子ドーピング型銅酸化物高温超伝導体における  $\mu$ SR から見た Cu スピンゆらぎと電子状態

14:00-14:25 川股隆行 (東北大工)

$\mu$ SR からみたノンドーピング超伝導体 T'-La<sub>1.8</sub>Eu<sub>0.2</sub>CuO<sub>4</sub> の電子状態

14:25-14:50 御手洗誠 (東北大多元研)

T'型銅酸化物超伝導体の還元アニールによる結晶構造変化

14:50-15:15 池田愛 (NTT 物性基礎研)

無限層構造 MBE 薄膜の超伝導-T'銅酸化物との異同

15:15-16:15 写真撮影+金研施設見学+休憩

セッション 2 (量子ビーム先端計測)

座長：山本孟

16:15-16:40 中島多朗 (理研 CEMS)

中性子と放射光 X 線による磁気スキルミオン研究

16:40-17:05 山本航平 (東大理)

X 線自由電子レーザーでみる強磁性体の光誘起ダイナミクス

17:05-17:30 本田孝志 (KEK 物構研)

中性子全散乱法による局所磁気構造の観測

17:30-17:35 藤田全基 (東北大金研)

初日の感想と二日目の議論に関する一意見

18:30-21:00 懇親会

3月6日(水)

セッション3 (T'構造銅酸化物と関連物質 2)

座長：足立匡

10:00-10:25 石井賢司（量研機構）

共鳴非弾性X線散乱による電子励起の観測

10:25-10:50 山神光平（東大理）

直線偏光硬 X 線光電子分光による電子ドープ型銅酸化物高温超伝導体  $\text{Nd}_{2-x}\text{Ce}_x\text{CuO}_4$  のバルク敏感電子状態研究

10:50-11:15 浅野駿（東北大金研）

X線吸収微細構造解析による T'構造銅酸化物の電子状態に対するアニール効果

11:15-11:40 黒澤徹（北大理）

Bi系銅酸化物高温超伝導体の密度波とエネルギーギャップ

11:40-12:05 國定聡（東大理）

角度分解光電子分光で解明する多層型銅酸化物高温超伝導体の超伝導状態

12:05-13:30 昼食＋休憩

セッション4 (今後の量子ビーム計測の展望)

座長：本田孝志

13:30-13:55 高山あかり（早大先進理工）

全反射高速陽電子回折による2層グラフェン層間化合物超伝導体の構造

13:55-14:20 穴田壮人（阪大基礎工）

ベイズ推定を活用した表面 X 線回折データの高速解析

14:20-14:45 中川裕治（東大工）

イオンゲート法による超伝導制御と BCS-BEC クロスオーバー

14:45-15:10 山本孟（東北大多元研）

岡山県布賀鉦山に産出する逸見石の新亜種の発見とそのスピン-1/2 歪んだ正方格子磁性の研究

15:10-15:15 中島多朗（理研 CEMS） 総評 1

15:15-15:20 門野良典（KEK 物構研） 総評 2

本研究会は、KEK 構造物性研究センタープロジェクト「強相関電子系における局所構造誘起バルク現象の研究(プロジェクトリーダー：藤田全基)」からの旅費支援、および、中性子(磁性・強相関)若手の会からの講演者推薦などをご協力を頂いております。また、東北大学中性子散乱物性研究グループのワークショップシリーズ第10回として共同開催いたします。